



力強く歩む子どもを育てる県北の教育

第6次福島県総合教育計画

基本理念 “ふくしまの和”で奏でる、こころ豊かなたくましい人づくり

基本目標

- 知・徳・体のバランスのとれた社会に貢献する自立した人間の育成
- 学校、家庭、地域が一体となった教育の実現
- 豊かな教育環境の形成

福島県総合計画「ふくしま新生プラン」

主要施策 (教育分野)
「知・徳・体のバランスのよい育成と生き抜く力をはぐくむ教育を進めます」

主な取組

- 豊かな心の育成
- 健やかな体の育成
- 確かな学力の育成

引き出し、認め、伸ばす教育活動

意欲 思考 表現

自信 自己肯定感

『確かな学力の向上』

「意欲的に課題に取り組み、解決する子ども」

- 問題解決的な学習を中軸とした授業の充実
 - 単元のねらいと子どもの実態等を踏まえ、系統性を図った単元構想の工夫
 - ねらいからまとめまでの整合性を図り、子どもの思考を大切にしながら、目指す子どもの姿と手立てを明確にした授業の設計
 - 必然性があり意欲が高まる学習課題の設定と解決への見通しをもたせる工夫
 - 思考を促し、見取り、生かす教師の働きかけの充実
 - 思考の共有と吟味を促す学び合いをコーディネートする力の向上
 - 学習内容の定着を図る振り返る活動の充実
- 主体的な学習につながる基盤づくり
 - 学習状況の分析を基にした「学習の仕方」「学習規律」等の改善と共通実践
 - 学習・生活習慣をより向上させる幼保小中の接続による共通実践
 - 読書の意欲と質を高める環境整備と意図的な働きかけ
- 授業力を高める研修の活性化
 - 目指す子どもの姿と具現のための手立ての共有化
 - 授業を開き、同僚性を発揮した研究実践の推進
 - 客観的なデータや資料等を活用した授業の評価と改善

『豊かな人間性・社会性の育成』

「心が通う人間関係を築く子ども」

- 互いの気持ちを「伝え合う力」の育成
 - 日常の教育活動において、自分の気持ちを伝え、他者の気持ちを受け止める態度の奨励や支援の充実
 - 自己の深い理解と他者を共感的に理解する心を育てる道徳教育の充実
 - 役割意識をもち、互いに関わり合う特別活動の内容・方法の工夫
- 自己の生き方を考える教育活動の推進
 - 自己決定の場を保障し、成果を認め、自信を深めさせる指導の工夫
 - 目標達成の過程で、失敗や困難を乗り越える経験を成長に生かす指導の工夫
 - 自分の特徴や適性に気付き、夢や希望の実現を目指すキャリア教育の推進
- 子どもの心に寄り添う支援の充実
 - 子どもの変容の見取りとチーム等の組織による積極的・継続的な支援
 - 教育相談体制の一層の充実と外部人材や関係機関と連携した心のケアの推進
 - 問題行動の未然防止・早期対応のための家庭、地域と連携した実効ある取組

『健やかな体の育成』

「進んで体力の向上と健康づくりに励む子ども」

- 積極的に運動に親しむ態度の育成
 - 体力向上推進計画書に基づく体力向上策の共通理解・共通実践
 - ねらいを明確にした体育・保健体育の授業の充実
 - ・ 改訂運動身体づくりプログラムの共通理解・共通実践（小）
 - ・ 運動の習慣化につながる「体づくり運動」の工夫
 - ・ 実質的な運動の時間の確保と動きの質を高める授業の工夫
 - ・ 運動の系統性や「発達の段階のまとめり」を踏まえた指導の工夫
 - 運動（遊び）の楽しさを味わい、意欲的に取り組む環境づくり
 - ・ 運動（遊び）したくなる場や機会の工夫
 - ・ 季節ごとの運動（遊び）の指導計画の作成・共通実践
 - ・ 自分の目標をもち、仲間と切磋琢磨して運動しようとする機運を高める工夫
- 健康で安全な生活を実践する態度の育成
 - 健康に関する知識を身に付け、自ら実践する力を育成する指導の推進
 - 給食指導を活用するとともに、家庭や地域と連携した計画的な食育の推進
 - 身の回りの危険を予測し、回避する能力を育む指導の推進
 - 主体的に判断し、行動する態度を育む防災教育・放射線教育の充実
 - 家庭、地域と一丸となった交通安全指導の徹底

学級・学習集団づくり

特別支援教育の充実

- 全教職員の連携・協力による校（園）内支援体制の充実
 - 特別支援教育コーディネーターを中心とした校（園）内委員会や研修会、ケース会議の活性化
 - 教職員間での支援策の共有化と役割の明確化
- 一人一人のニーズに応じた指導の充実
 - 子どもの特性や教育的ニーズに基づく指導のねらいと支援方針の明確化
 - 「個別の教育支援計画」の作成・活用と「個別の指導計画」を基にした授業の工夫・改善
- 集団の中で助け合い共に伸びる友達関係づくりへの支援の充実
 - 互いのよさや特性等を認め合う集団づくりの推進
 - 教師が仲立ちとなり適切に関わり合わせるための支援の工夫
 - ねらいを明確にした交流及び共同学習の組織的・計画的な推進
- 家庭、地域及び関係機関との連携強化
 - 保健福祉等の関係機関との連携と特別支援学校のセンター的機能の積極的な活用
 - 各種便りや研修会等による家庭や地域への特別支援教育の継続的な啓発

幼稚園教育の充実

- 幼児一人一人を育む長期的な見通しをもった指導計画への改善
 - 幼児一人一人の発達の実情や地域のよさを生かした特色ある教育課程の編成
 - 生活及び発達や学びの連続性を踏まえた指導計画の作成
- 主体的な活動が確保される保育環境の充実
 - 教師の人的環境としての役割の自覚と具体的な環境の整備
 - 幼児期運動指針に基づき、進んで運動に取り組む指導の工夫
 - 特別な支援が必要な幼児の実態に応じた指導内容・方法の充実
- 幼児の発達する姿やよさに目を向けた評価の充実
 - 次の手立てや支援に生かすための評価の工夫
 - 保育カンファレンス等を基にした幼児一人一人の発達を促す保育の工夫

安心感

存在感

向上心

関係機関との連携

- 各関係機関の機能を理解した効果的な活用
- 各校種の実態、教育内容の理解に基づいた指導方法の改善

家庭や地域社会との連携

- 望ましい生活習慣、学習習慣の確立
- 家庭や地域社会の教育力を生かした教育活動の充実

